

2024年度

一般学校推薦型選抜 — 募集要項 —

出願から入学手続までの流れ	1
東京農業大学アドミッション・ポリシー／出願資格／選抜方法	2
募集人員・選抜日程	3
推薦書	4
事前課題	5
原稿用紙(様式)	7
出願	8
試験日当日	10
試験会場	11
合格発表／入学手続	12
新入生納付金明細表(学費)	13
可否確認	14

東京農業大学

●選抜制度・受験資格についての問い合わせ

〒156-8503 東京都世田谷区桜丘1-1-1
入学センター TEL.03(5477)2226 受付時間 平日8:30～17:00

●大学出願ネットの操作・入学検定料の支払い・WEB出願全般についての問い合わせ

大学出願ネットサポートセンター TEL.042(732)3951 受付時間 平日10:00～17:00

※WEB出願登録情報および出願書類に記載された個人情報については、選抜の円滑な処理ならびに選抜合格者の入学手続き、進路状況調査のために使用します。個人情報を使用する際は取り扱いに充分留意し、目的以外の使用はいたしません。

出願から入学手続きまでの流れ

一般学校推薦型選抜

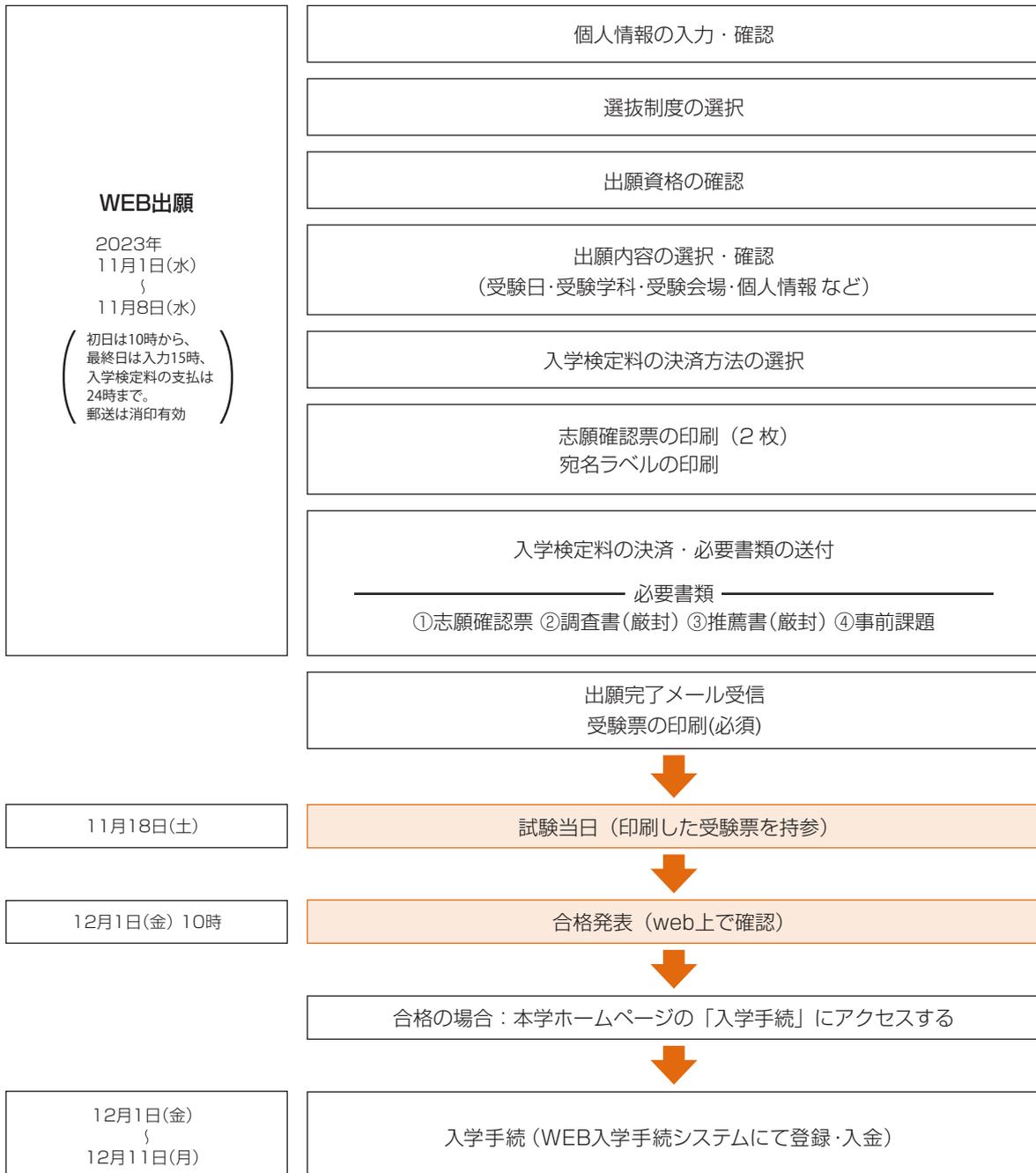
『大学出願ネット』への登録は9月1日(金)から、出願は11月1日(水)からです。

『大学出願ネット』を表示 (『大学出願ネット』は下記の手順で表示できます)



新規登録 (『大学出願ネット』から登録)

(大学出願ネットは『高校生新聞』を発行する株式会社スクールパートナーズが運営するWEB出願サービスです)



東京農業大学アドミッション・ポリシー

東京農業大学のアドミッション・ポリシーについては本学ホームページの

大学紹介 → 大学概要 → 教育研究上の目的・教育目標・3 ポリシー

https://www.nodai.ac.jp/about/guide/edu_policy/ から、必ず確認してください。

出願資格

本学の一般学校推薦型選抜は公募制です。

出願は専願に限り、合格した場合は入学することを前提としますので、本学の他学科または他大学との併願はできません。

本学、入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）を理解し、以下の1)～5)のいずれかの条件を満たす者でかつ6)および7)の条件を満たす者。

- 1) 2024年3月高等学校（中等教育学校を含む）卒業見込みの者および2023年3月卒業した者
- 2) 2024年3月特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次を修了見込みの者および2023年3月修了した者
- 3) 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を2024年3月修了見込みの者および2023年3月修了した者
- 4) 高等学校と同等と文部科学大臣から認定された在外教育施設の課程を2024年3月修了見込みの者および2023年3月修了した者
- 5) 文部科学大臣から指定された専修学校の高等課程を2024年3月修了見込みの者および2023年3月修了した者
- 6) 各学科の「入学者としての要件」（別紙）※を満たしている者
- 7) 出身学校長が、各学科に関する適性を考慮し、人物、学力（下記参照）が優れていると認めて推薦する者

※本学ホームページ（募集要項掲載サイト）に掲出しています。

求められる学力

学部	全体の学習成績の状況（課程は問わない）
農学部 応用生物科学部 生命科学部 注)1 地域環境科学部 国際食料情報学部	3.5 以上
生物産業学部 注)2	3.3 以上

注)1 毎日農業記録賞高校生部門優秀賞受賞者については全体の学習成績の状況を定めない

注)2 毎日農業記録賞高校生部門優秀賞受賞者および日本農業技術検定3級以上合格者については全体の学習成績の状況を定めない

選抜方法

- 1) 書類審査 調査書・推薦書・事前課題
- 2) 口頭試問（面接） 個別方式

提出書類、口頭試問（面接）を総合的に評価します。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

選抜試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治療していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

なお、上記による受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

募集人員・選抜日程

東京農業大学

学 部	学 科	募集人員	出願期間	試験日	試験会場	合格発表	入学手続期間
農 学 部	農 学 科	35	WEB出願 2023年 11月1日(水) ~ 11月8日(水) 初日は10時から、 最終日は入力15 時、入学検定料の 支払は24時まで。 郵送は消印有効	2023年 11月18日 (土)	厚木キャンパス	2023年 12月1日 (金) 10時	2023年 12月1日 (金) ~ 12月11日 (月) 入金は最終日 15時まで、 WEB入学手続 は最終日24時 まで。
	動 物 科 学 科	30					
	生 物 資 源 開 発 学 科	20					
	デ ザ イン 農 学 科	20					
応用生物科学部	農 芸 化 学 科	12					
	醸 造 科 学 科	15					
	食 品 安 全 健 康 学 科	12					
	栄 養 科 学 科	10					
生 命 科 学 部	バ イ オ サ イ エ ン ス 学 科	12					
	分 子 生 命 化 学 科	8					
	分 子 微 生 物 学 科	15					
地 域 環 境 科 学 部	森 林 総 合 科 学 科	25					
	生 産 環 境 工 学 科	25					
	造 園 科 学 科	25					
	地 域 創 成 科 学 科	16					
国 際 食 料 情 報 学 部	国 際 農 業 開 発 学 科	15					
	食 料 環 境 経 済 学 科	15					
	ア グ リ ビ ジ ネ ス 学 科	22					
	国 際 食 農 科 学 科	15					
生 物 産 業 学 部	北 方 圏 農 学 科	8					
	海 洋 水 産 学 科	8					
	食 香 粧 化 学 科	8					
	自 然 資 源 経 営 学 科	8					
					世田谷キャンパス または 北海道オホーツク キャンパス (出願時選択)		

出願状況および選抜結果などにより合格者数が募集人員を下回る場合があります。

<2024年度 一般学校推薦型選抜>

2023/09/01

推薦書

東京農業大学長 殿

学 校 名

学 校 長 氏 名

職 印

記 載 責 任 者 氏 名

印

下記の者は、貴学一般学校推薦型選抜を受験するのに適格であると認め責任を持って推薦いたします。

推薦学部	学部	推薦学科	学科
フリガナ			
生徒氏名		西暦 年 月 日 生	<input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
志望理由 (受験生入力)	本学ホームページ（募集要項掲載サイト） にこの様式を掲出していますので使用して ください。		
大学卒業後の 希望する進路 (受験生入力)			
能力・意欲・適正 等の評価・判定 (記載責任者入力)			

※「志望理由」は【入学者としての要件】（別紙*）を参照のうえ、できるだけ詳しく受験生本人が入力してください。

※後継者としての要件を満たして受験する場合、経営規模と内容を「志望理由」に具体的に入力してください。

※「能力・意欲・適正等の評価・判定」は記載責任者が受験生の「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について入力してください。

*本学ホームページ（募集要項掲載サイト）に掲出しています。

事前課題（一般学校推薦型選抜）

農学部	農学科	最近の農業や食料に関する問題を解決するために、あなたは農学部農学科のどの研究室で何を学びたいですか。また、将来、社会や農業にどのような貢献をしたいですか。自身の興味や経験に言及したうえで、あなたの考えを総字数800字以内で述べなさい。
	動物科学科	動物関連の産業を1つ例に挙げ、その現状と問題点を具体的に書き自分なりの解決方法について総字数1,200字以内で述べなさい。
	生物資源開発学科	財務省貿易統計から、「活うなぎ(稚魚を除く)(輸入統計品目コード:0301.92-200)」の2000年から2023年の中国と台湾からの輸入量(日本全体)のデータを取得し、年別の推移を見やすくグラフ化した図を作成し記載しなさい(カラー不可、グレースケールで作成)。そのグラフから読み取れる輸入量の推移について具体的な数値を挙げて説明し、輸入量変化に影響したと考えられる社会的背景について記述しなさい。さらに、日本におけるウナギの資源管理に関して、あなたが重要と考える課題や取り組みについて総字数1,000字以上1,400字以内で述べなさい。
	デザイン農学科	現在、日本の社会が抱えている問題を1つ挙げ、その解決のためにデザイン農学の立場からどのような取り組みをすべきか、あなたの考えを総字数800字以内で述べなさい。
応用生物科学部	農芸化学科	応用生物科学部農芸化学科の研究分野のなかで、自分が興味を持っている事柄(複数可)を具体的に挙げ、興味を持った理由とその特徴を説明しなさい。併せて、農芸化学を学ぶことが、あなた自身の将来像にどのように貢献するかについて、総字数1,200字以内で具体的に述べなさい。
	醸造科学科	微生物発見の歴史や微生物と人類の暮らしとの関わりについて調べ、それを基に未来の微生物産業について自身の考えを総字数1,200字以内で述べなさい。なお、調べた内容の転記のみでの提出を認めません。
	食品安全健康学科	ゲノム編集食品について、その安全性を消費者に説明し、安心して摂取してもらうためにはどうしたらよいか、あなたの考えを総字数1,200字以内で述べなさい。
	栄養科学科	AI時代における管理栄養士の役割と今後について総字数1,200字以内で述べなさい。
生命科学部	バイオサイエンス学科	生命科学の発展には「基礎研究」と「応用研究」のどちらも重要です。「基礎研究」と「応用研究」のそれぞれについて具体的な例を挙げて、その重要性についてあなたの考えを総字数1,200字以内で述べなさい。引用した研究内容は、必ず出典を文章の最後にまとめて明記すること。出典の記載は文字数に含めません。
	分子生命化学科	自然界にある化学物質で、人の生活の役に立っているものを3つ挙げ、理由を述べなさい。また、その物質が近いうちになくなるとわかった場合にどうしたら良いと思うか、3つのうちの1つについて総字数800字以内で述べなさい。
	分子微生物学科	医療・食糧・環境問題などの社会問題を1つ挙げ、微生物が社会問題の解決にどのように貢献できるか、既に報告されている事例を説明しながら、あなたの考えを総字数800字以内で述べなさい。

事前課題（一般学校推薦型選抜）

地域環境科学部	森林総合科学科	令和4年度「森林・林業白書」(第1章・第2章37～112ページ)を読み、あなたが解決が必要だと考える課題を1つ取り上げて説明し、その解決策を総字数1,000字以上1,200字以内で述べなさい。 1)「令和4年度 森林・林業白書」は、次のアドレスから閲覧が可能です。 https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/r4hakusyo/zenbun.html 2) 図表類の掲載は、最小限として可とします。図表を白書など文献から引用する場合はかならず出典を明記しなさい。図表類は、文字数には含めません。
	生産環境工学科	農業や食料生産を取り巻く環境に対して、生産環境工学が果たす役割を総字数800字以内で述べなさい。
	造園科学科	あなたが理想とする公園の様子をA4(1枚)に手描きし、その公園の特徴を総字数800字以内で述べなさい。
	地域創成科学科	あなたが地域資源を活かした持続可能な地域づくりの担い手(リーダー)を目指しているとして、地域環境科学部地域創成科学科で何を学びたいかを総字数800字以内で述べなさい。
国際食料情報学部	国際農業開発学科	食料の安定供給と農業・農村開発がどのように関係しているのか総字数1,000字以内で述べなさい。
	食料環境経済学科	あなたが特に関心を持った食料・農業・環境に関わる社会的問題に関して、①何が問題なのか、②どんな解決策が考えられるか、について総字数1,000字以内で述べなさい。
	アグリビジネス学科	世界的な食料供給不安に伴って、食料自給率の重要性が改めて認識されている。食料自給率には、供給熱量ベースと生産額ベースの2種類がある。①両者の定義と違い、②供給熱量ベースに比べて生産額ベースの食料自給率が高くなっている理由について述べなさい。また、③わが国の食料自給率を向上させるために、あなたができることについて、身近な生活を想定した上であなた自身の考えを総字数1,200字以内で述べなさい。
	国際食農科学科	「食生活・ライフスタイル 調査結果～令和4年度」の結果から最も興味のあるトピックを1つ選び、その結果に対する自分の考えを総字数1,200字以内で述べなさい。 https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/survey/attach/pdf/lifestyle-2.pdf
生物産業学部	北方圏農学科	現代の食料生産に関わる問題を提起し、その問題となる現象と今後の見通しを述べたうえで、その問題を解決するためのあなたの考えを総字数800字以内で述べなさい。論述する際に引用した文献は、文章の最後にまとめて出典を明記すること。出典の記載は文字数に含めません。
	海洋水産学科	ここ数年間の水産業に関して、あなたがもっとも関心を持った事柄は何か、新聞や文献などから引用して1つ以上挙げなさい。その事柄と生物産業学部海洋水産学科の学びがどのように関連するか、あなたの考えを総字数1,200字以内で述べなさい。引用した文献等を別紙にまとめて明記すること。出典の記載は文字数に含めません。
	食香粧化学科	今後の食品、化粧品、香料産業の発展を考えていくうえで、あなたは大学での学びを通してどのような人材になりたいのかを総字数800字以内で述べなさい。
	自然資源経営学科	「人と自然とが共生する」とはどのような意味か説明しなさい。そして、「人と自然とが共生することを目指すための課題を具体例を挙げて説明しなさい。そのうえで、その課題の解決に関連させて、生物産業学部自然資源経営学科で何をどのように学びたいかについて総字数800字以内で述べなさい。

なお、試験当日は、事前課題の内容も含めて口頭試問(面接)を行います。

出願

1. 出願に必要な書類

- (1) 志願確認票 ○「大学出願ネット」の入学検定料の決済方法の選択が完了すると、「出願状況一覧」より「志願確認票」、「宛名ラベル」がダウンロードできるようになります。「志願確認票」はA4用紙で2枚印刷し、1枚を本人控えに、1枚を必要書類として「宛名ラベル」を貼付した封筒に同封し、送付してください。
※「宛名ラベル」は市販の角5サイズ以上の封筒に貼付して、使用してください。
- (2) 調査書 (厳封) **2023年10月1日以降に発行のもの**
○既に2024年度の総合型選抜に1つでも出願した者は、調査書を新たに送付する必要はありません。
(すべての選抜制度で1通の送付となります) ただし2学期制の高等学校に在籍し、3年生前期の「学習成績の状況」、「学習成績概評」の記入がない調査書で受験した者は再度、送付してください。
○文部科学省指定の様式により出身学校が作成した大学受験に用いる調査書で「学習成績の状況」、「学習成績概評」を記入したもの(発行責任者が厳封したものに限り)。留学で3年間のうち成績を記入できない年次がある者については、学校長が修得を認定した単位数を記入し、認定の元となる成績証明書の原本(学校長が原本証明した書類でもよい)を添付してください。
○各書類の氏名が現在(志願確認票に表示される氏名)と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類(戸籍抄本等)を添付してください。
- (3) 推薦書 (厳封)
○本学ホームページに掲出している4ページの推薦書の様式を使用してください。
○パソコン入力した文書をA4サイズ用の紙に印刷し、提出してください。
※入力上の注意
○日付は、印刷時の日付が自動的に印字されます。
○「推薦学部」、「推薦学科」をプルダウンメニューから選択してください。
○「フリガナ」、「生徒氏名」、「生年月日」はもれなく入力し「性別」は選択してください。
○「志望理由」は学科により入学者としての要件が異なるので、各学科の「入学者としての要件」(別紙)*を参照のうえ、できるだけ詳しく受験生本人が入力してください。
○「入学者としての要件」のうち、後継者として志望する場合、経営規模と内容を「志望理由」に具体的に入力してください。
○「志望理由」は最大800字まで、「大学卒業後の希望する進路」、「能力・意欲・適性等の評価・判定」は最大200字まで入力できます。文字フォントおよびサイズは変更できません。
○「学校名」、「学校長氏名」、「記載責任者氏名」は入力(ゴム印・手書き可)し、必要箇所に押印してください。
○「能力・意欲・適性等の評価・判定」は記載責任者が受験生の「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」についてパソコン入力または手書きで記入してください(どちらでも可)。
*本学ホームページ(募集要項掲載サイト)に掲出しています。
- (4) 事前課題 ○5、6ページで出願学科の事前課題を確認し、本学ホームページに掲出している原稿用紙の様式(7ページ)をダウンロードし、升目に本文のみをパソコン入力してください(文字フォントは自由です)。
○原稿用紙のヘッダー該当部分において、受験学科はプルダウンメニューから選択し、学校名、氏名は入力してください。
○各学科の指定文字数となるように、原稿用紙の様式は適宜、枚数を追加して使用しA4サイズ用の紙に印刷してください。
○志望学科でA4サイズの白紙を使用する指示がある場合は各自で別途、用意してください。
- (5) 日本農業技術検定3級以上合格証明書(生物産業学部のみ該当)
○生物産業学部各学科に「日本農業技術検定3級以上」の条件で出願する者は、日本農業技術検定協会発行の合格証明書もしくは合格証書のコピーを上記(1)~(4)の書類と同封してください。
- (6) 毎日農業記録賞高校生部門優秀賞の賞状のコピー
○毎日農業記録賞高校生部門優秀賞受賞の条件で出願する者は、毎日農業記録賞高校生部門優秀賞の賞状のコピーを上記(1)~(4)の書類と同封してください。

- 一度提出された書類はいかなる理由でも返却しません。
○入学後、出願書類の記載内容が故意に事実と反していることが判明した場合には退学を命じます。
○身体の機能等に不自由がある出願者は、選抜試験、入学後の修学および学生生活等において特別な配慮を必要とする場合がありますので、本選抜制度出願開始の1ヶ月前までに学校を通じて必ず東京農業大学入学センター(電話03-5477-2226)に申し出てください。

2. 入学検定料

(1)金額 **30,000円**

(2)入学検定料に係わる事務手数料

○クレジットカード700円／コンビニエンスストア350円／ペイジー500円

(3)振込期間 ○2023年11月1日(水)～11月8日(水)

※支払期限は、入学検定料の決済方法の選択・登録した日の「翌々日の24時」です。ただし、出願期間最終日前日および最終日に登録した場合の支払期限は「出願期間最終日の24時」となります。

(4)注意事項

○お支払いは「大学出願ネット出願の手引き」(本学ホームページに掲載しています)を参照してください。

○必要書類送付用封筒に現金・小切手・郵便小為替などを同封したものは受付できません。

○入学検定料のほかに事務手数料がかかります。事務手数料は受験生負担となります。

○出願期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は登録情報が無効となります(氏名、連絡先などの個人情報情報は除きます)。

○入学検定料の入金後は、登録内容の変更はできません。

○いったん納入された入学検定料および事務手数料の返金はできません。

3. 出願書類の提出

(1)提出期間 ○2023年11月1日(水)～11月8日(水) 消印有効(郵送のみ)

(2)注意事項

○「大学出願ネット出願の手引き」に従い、送付してください。

○入学検定料・出願書類のいずれか一方でも出願期間を過ぎたり、不備がある場合には受付できません。

○入学検定料の支払完了後は受験学部・学科・受験会場の変更を認めません。

4. 受験票(各自印刷し、試験当日に持参)

○必要書類の受理・入学検定料の入金が確認されると、登録されたメールアドレスに「受験票発行のお知らせ」が送信されます。受信したメールの内容に従って、受験票をA4用紙に印刷(モノクロ・カラーどちらでも可)し、試験当日に持参してください(受験者により試験時間が異なります。受験票の記載内容を必ず確認してください)。記載内容の訂正をしたい場合は、大学出願ネットサポートセンター(電話 042-732-3951)までお問い合わせください。なお、受験票を志願者本人以外が使用した場合または受験票に何らかの書き込みがされている場合は不正行為となります。

5. 「出願状況一覧」から出願内容を確認

○「大学出願ネット」の入学検定料の決済方法の選択が完了すると、「出願状況一覧」が作成されます。「出願状況一覧」では出願内容、入学検定料の入金状況および必要書類の提出の有無などを確認することができます。

※必要書類到着後、「写真」に不備があったり、書類が不足している場合は、「大学出願ネット」の「お知らせ」に不備内容がメールで送信されます。出願後は「受験票」を発行するまで、「大学出願ネット」の「お知らせ」を確認するようにしてください。

出願における注意事項

①出願データの有効期限

登録された出願データは入学検定料の支払いがないまま支払期限(2.入学検定料(3)振込期間の※を参照)を過ぎると無効となります。(氏名、連絡先などの個人情報情報は除きます)

②漢字などの登録エラー※

住所・氏名などの情報を入力する際、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになります。例)高、崎などその際は高→高、崎→崎というように、代わりの文字で入力してください。

③個人情報の変更

住所、連絡先などの個人情報は、ログイン後「登録情報」から変更したい情報の右横にある「変更する」から正しい情報を入力の上、変更依頼を送信してください。

④出願情報の変更(キャンセル(削除) ⇒ 再度出願登録)

志望学科や試験会場などを間違えて登録した場合、入学検定料を支払う前であれば、ログイン後「支払状況」からキャンセル(削除)できますのでキャンセルし、再度正しい内容で出願登録を行ってください。

※本学では、入学後氏名の文字に旧字体、異体字、俗字等が含まれている場合は、機械処理上、その文字表記をJIS規格第一水準および第二水準の範囲内の文字に置き換えて表記します。

試験日当日

1. 試験日

一般学校推薦型選抜	2023年11月18日(土)
-----------	----------------

2. 試験時間

午前・午後の2部制で行います。受験者により試験時間（集合時間、入場時間、口頭試問（面接）時間）が異なります。試験時間は各自、受験票を確認してください。

集合時間 [午前の部] 9:30（入場時間8:30～9:30） [午後の部] 12:30（入場時間11:30～12:30）

口頭試問（面接） [午前の部] 10:00～12:00 [午後の部] 13:00～15:00

口頭試問（面接）は個別方式（15分程度）とし、終了した方から順次帰宅となります。

○入場時間より前に試験会場に入ることはいけません。

○遅刻した場合は、口頭試問（面接）開始時刻後30分以内に限り、受験を認めず。その際は腕章をつけた本学係員の指示に従ってください。

3. 試験会場

農学部	厚木キャンパス
応用生物科学部	世田谷キャンパス
生命科学部	
地域環境科学部	
国際食料情報学部	
生物産業学部	世田谷キャンパスまたは北海道オホーツクキャンパス（出願時選択）

4. 注意事項

- (1)試験会場 ○試験当日は、交通機関の遅延等不測の事態も想定されますので余裕を持って試験会場に向ってください。車での入構はできません。
- 試験会場を下見する際は、交通機関・道順・所要時間・試験会場の位置の確認にとどめてください。試験会場の校舎内に入ることはいけません。
- 試験会場の入口で試験控室を確認し、入室してください。
- (2)持ち物 ○受験票は、必ず持参してください。受験票がないと受験できません。忘れた場合は腕章をつけた本学係員に申し出てください。
- [午前の部] において、受験学科により終了が12:00を過ぎる場合があります。昼食を持参する場合は試験控室の自席でとっていただきます。
- 試験控室には時計がありませんので持参してください（ただし、辞書や電卓等の機能があるもの・秒針音のするもの・大型のものを除く）。
- 上履きは必要ありません。
- (3)その他 ○試験控室で携帯電話やそれに準じた機器を使用するときは、音が漏れないよう充分注意してください。また、本学係員の指示や問いかけが聞こえなくなることをないようにしてください。通話は禁止します。
- 耳栓は本学係員の指示が聞こえない可能性があるため使用できません。
- 試験待機時間中の途中退場は認めません。ただし、気分が悪くなったり受験が困難になったときは、本学係員に申し出てください。
- 受験票（表・裏ともに）をメモ代わりに使用することはできません。何らかの書き込みがされている場合は、不正行為とみなされる場合があります。
- 試験教室（口頭試問（面接）教室）には受験票以外のものを持ち込むことはできません。
- 試験の際に不正行為があったと認められた場合には、受験した選抜試験の成績を無効とし、当該年度に行われる選抜試験の受験は認めません。

試験会場

世田谷キャンパス会場 (応用生物科学部・生命科学部・地域環境科学部・国際食料情報学部・生物産業学部)

東京都世田谷区桜丘1-1-1



- 電車/小田急線経堂駅下車 南口 徒歩約15分
- バス/東急田園都市線用賀駅から渋谷駅行・祖師ヶ谷大蔵駅行(約10分)農大前下車

キャンパス内 (試験会場)



厚木キャンパス会場 (農学部)

神奈川県厚木市船子1737



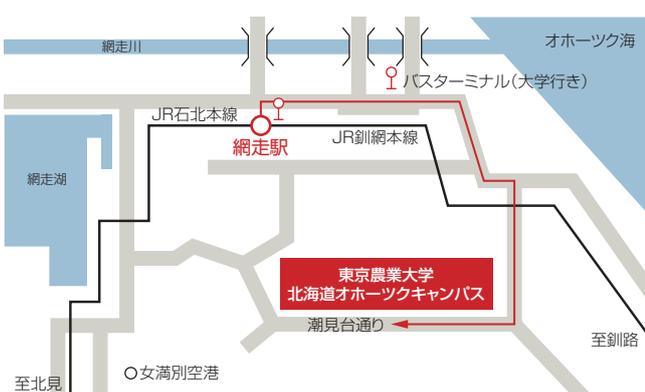
- バス/小田急線本厚木駅(南口)14番のりばから東京農大行(約15分)東京農業大学(終点)下車

キャンパス内 (試験会場)



北海道オホーツクキャンパス会場 (生物産業学部)

北海道網走市八坂196



- バス/JR網走駅前3番のりばから東京農大行(約30分)東京農大(終点)下車
バスターミナル5番のりばから東京農大行(約25分)東京農大(終点)下車

キャンパス内 (試験会場)



合格発表

1. 発表日時

○2023年12月1日(金) 10時

2. 発表の方法

○受験生本人がインターネットにアクセスすることにより合格結果を知ることができます。確認手順については14ページをご覧ください。

3. 合格通知

○合格した受験生は次項記載の「入学手続」のサイト (WEB入学手続) から、各自で合格通知をダウンロードしてください。(入学手続をしなくても合格通知は発行できます)

4. 注意事項

- 入学センターからは合格通知の書類を発送しません。
- 入学センター窓口では合格通知の交付は行いません。
- 試験会場では合格発表の掲示は行いません。

入学手続

1. 手続期間

○2023年12月1日(金)～12月11日(月) (入金は最終日15時まで、WEB入学手続は最終日24時まで)

2. 手続方法

○本学ホームページトップの「受験生の方」から「入学手続」のサイトにアクセスしてください。

- ①「受験番号」を用意し、「入学手続」サイトにログイン
- ②「個人情報の取扱いについて」を確認
- ③「入学手続要項 (PDF)」をダウンロード

(入学式、学校生活についてもお知らせしていますので必ずダウンロードし保管してください)

- ④合格通知のダウンロードからフローにしたがって手続し、金融機関窓口にて入学金等納付金を納入してください。

(なお、振込後のフローにある「在学誓約書の同意」は振込前でも入力できます)

- ※ 自動払込機 (ATM)、ゆうちょ銀行、インターネットを利用した振り込みはご利用になれません。
- ※ 「入金状況」は入金後、翌々日までには「入金済」となります (土日祝日はをさむ場合は遅延します)。
- ※ 入学手続最終日に入金した場合、「入金状況」の反映は入学手続期間後となりますが振込控の「振込金領収書」の領収印が入学手続最終日の日付までであれば問題ありません。
- ※ 「入金済」で、すべての項目が「完了」となると「入学手続完了」から「入学許可証明書」をダウンロードできるようになります。
- ※ 入学手続で送付していただく書類はありません。

3. 注意事項

- 納付金入金とweb上での保証人情報登録、在学誓約書の同意をもって入学手続完了となります。入金、情報登録の失念、その他の理由による入学手続期間経過後の入学手続は一切認めません。
- 合格から入学まで、本学から書類を送付することはありません。
(『入学前準備教育』開発会社および『東京農業大学生生活協同組合』からは書類が送付されます。)

入学前準備教育について (予定)

東京農業大学では、早期に入学が確定した受験生を対象に、通信講座による『入学前準備教育』(有料)を用意する予定です。合格者へは別途案内を送付いたしますが、受講は強制ではなく、あくまで任意となります。希望する場合は、案内文書にしたがって手続きをしてください(ご案内は12月中旬に発送します)。

新入生納付金明細表 (学費)

2023年度 新入生納付金明細表

(単位:円)

学部・学科	大学納付金					その他の諸会費	合計			
	入学金	授業料	実験実習演習費	整備拡充費	学生厚生費		(第1回)入学手続時上段合計額	(第2回)入学後下段合計額	1年次学費合計額	
農学部	農学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,523,800
			380,000	180,000	230,000				790,000	
	動物科学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,543,800
			380,000	200,000	230,000				810,000	
生物資源開発学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,543,800	
		380,000	200,000	230,000				810,000		
デザイン農学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,543,800	
		380,000	200,000	230,000				810,000		
応用生物科学部	農芸化学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,593,800
			380,000	250,000	230,000				860,000	
	醸造科学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,593,800
			380,000	250,000	230,000				860,000	
	食品安全健康学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,593,800
		380,000	250,000	230,000				860,000		
栄養科学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,643,800	
		380,000	300,000	230,000				910,000		
生命科学部	バイオサイエンス学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,593,800
			380,000	250,000	230,000				860,000	
	分子生命化学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,593,800
地域環境科学部	分子微生物学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,593,800
			380,000	250,000	230,000				860,000	
	森林総合科学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,493,800
			380,000	150,000	230,000				760,000	
	生産環境工学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,493,800
		380,000	150,000	230,000				760,000		
造園科学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,493,800	
		380,000	150,000	230,000				760,000		
国際食料情報学部	地域創成科学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,493,800
			380,000	150,000	230,000				760,000	
	国際農業開発学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,523,800
			380,000	180,000	230,000				790,000	
食料環境経済学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,413,800	
		380,000	120,000	180,000				680,000		
アグリビジネス学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,413,800	
		380,000	120,000	180,000				680,000		
国際食農科学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,543,800	
		380,000	200,000	230,000				810,000		
生物産業学部	北方圏農学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,538,800
			380,000	165,000	260,000				805,000	
	海洋水産学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,573,800
			380,000	200,000	260,000				840,000	
食香料化学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,613,800	
		380,000	240,000	260,000				880,000		
自然資源経営学科	270,000	380,000			25,600	58,200	733,800		1,396,800	
		380,000	73,000	210,000				663,000		

- 学費は2回に分けて納入していただきます。第1回は入学手続時、第2回は9~10月頃です。
- その他の諸会費の内訳は、農友会費11,000円、応援団費2,200円、教育後援会費20,000円、校友会費25,000円です。
- 入学後、教職課程、学術情報課程を履修する場合は、別途履修料が必要になります。
- 上記の金額はいずれも非課税です。

○ 次年度以降に納付する学費等について

(単位:円)

	農学	動物	資源	デザイン	化学	醸造	健康	栄養	バイオ	生化	微生物	森林
2年次	1,286,800	1,306,800	1,306,800	1,306,800	1,366,800	1,366,800	1,366,800	1,486,800	1,366,800	1,366,800	1,366,800	1,246,800
3年次	1,336,800	1,366,800	1,366,800	1,366,800	1,416,800	1,416,800	1,416,800	1,536,800	1,416,800	1,416,800	1,416,800	1,306,800
4年次	1,386,800	1,436,800	1,436,800	1,436,800	1,466,800	1,466,800	1,466,800	1,586,800	1,466,800	1,466,800	1,466,800	1,366,800

	工学	造園	創成	開発	経済	ビジネス	食農	北農	海洋	食香	自然
2年次	1,286,800	1,236,800	1,316,800	1,266,800	1,156,800	1,156,800	1,286,800	1,281,800	1,316,800	1,356,800	1,139,800
3年次	1,336,800	1,286,800	1,356,800	1,316,800	1,206,800	1,206,800	1,336,800	1,331,800	1,366,800	1,406,800	1,189,800
4年次	1,436,800	1,336,800	1,386,800	1,366,800	1,256,800	1,256,800	1,386,800	1,381,800	1,416,800	1,456,800	1,239,800

- 留年生(原級・復学含む)の授業料および実験実習演習費は、その在籍する当該年次生の入学時に定められた金額を適用します。
- 2年次以降の学費は、授業料および整備拡充費を2回(第1回および第2回)に分けて納入することができます。第2回は9~10月頃納入していただきます。

合否確認

合格発表日時以降、受験生本人がスマートフォンおよびパソコンで「大学出願ネット」から合否が確認できます。

○ 確認手順



① 大学出願ネットにログイン

② 出願状況の確認ボタンをクリック

③ 対象選抜制度の詳細ボタンをクリック

④ ページ下部に表示されている合否結果を確認